

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び 数量	不動産鑑定評価（盛岡地区）業務
契約担当官等の氏 名並びにの所属す る部局の名称及び 所在地	<input type="radio"/> 分任支出負担行為担当官 東北地方整備局岩手河川国道事務所長 佐近 裕之 <input type="radio"/> 国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所 <input type="radio"/> 岩手県盛岡市上田四丁目 2-2
契約締結日	令和元年 8月 2日
契約の相手方の 氏名及び住所	有限会社国土鑑定研究所 代表取締役 吉田 勇光 岩手県盛岡市本宮6丁目4番23号
契約金額 (消費税及び地方 消費税含む)	1,870,560円
予定価格 (消費税及び地方 消費税含む)	非公表
随意契約によるこ ととした理由	別添のとおり
備 考	

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載する
とともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記
載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。

契 約 理 由 書

1. 件 名：不動産鑑定評価（盛岡地区）業務

2. 契約の相手方：有限会社国土鑑定研究所
住 所 岩手県盛岡市本宮6丁目4番23号
電話番号 019-601-6600

3. 理 由：

本業務は、岩手河川国道事務所所管の事業用地買収等のために必要となる、道路事業及び河川事業に係る盛岡市外地内の評価対象地域内の標準地等の鑑定評価及び鑑定評価書の作成並びにこれらに付随する業務を行うものである。

本業務においては、的確な鑑定評価等を遂行する必要があることから、企画競争を実施し、審査結果を企画競争委員会に諮ったところ、上記業者が優れた成績であると特定された。

以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予決令102条の4第3号により、契約を行うものである。

令和 元年 7月22日

岩手河川国道事務所
用地第二課長 佐藤 大